

◇ICT活用のポイント◇

本時は「グローバル社会におけるよりよい労働環境を考えよう」というめあてのもと、「グローバル社会において日本は外国人労働者を積極的に受け入れるべきかどうか」という学習課題について考える知識構成型ジグソー法を用いた協調学習を行った。これまでのジグソー学習では、エキスパート活動で読み取ったことをジグソー活動で報告する際、ただ資料を見せるだけ、プリントを読むだけという生徒が多かった。そこで本時では、Jamboard を使うことで、Jamboard の資料を見せながら、メリットやデメリットを説明させることができた(写真①)。また、ジグソー活動において、Jamboard を使い、賛成か反対かを心情図のように色分けしたり、判断した根拠だけでなく、課題や改善策まで考えさせることで、グループで議論しながら、外国人労働者も含めたよりよい労働環境について考えさせることができた(写真②)。

【協働的な学び】

また、クロストークでは電子黒板に各グループがまとめた Jamboard を提示し発表させることで、分かりやすく説明させるとともに、質問や意見なども出しやすい環境を作ることができた(写真③)。

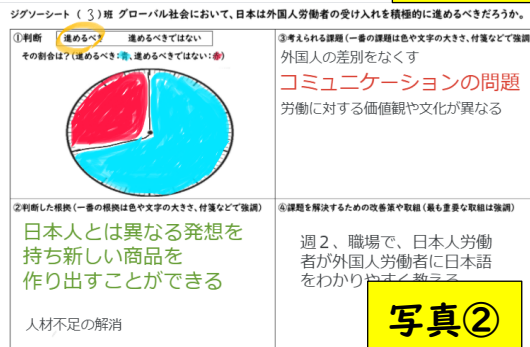
【協働的な学び】

終末段階では、それぞれのグループがまとめた Jamboard を見ながら学習を振り返ることで、さまざまな意見や考えを踏まえながら、最終的な自分の考えをワークシートに書くことができた(写真④)。

【個別最適化した学び】



写真①



写真②

活用場面

- 導入
- 展開
- 終末



写真③



写真④